

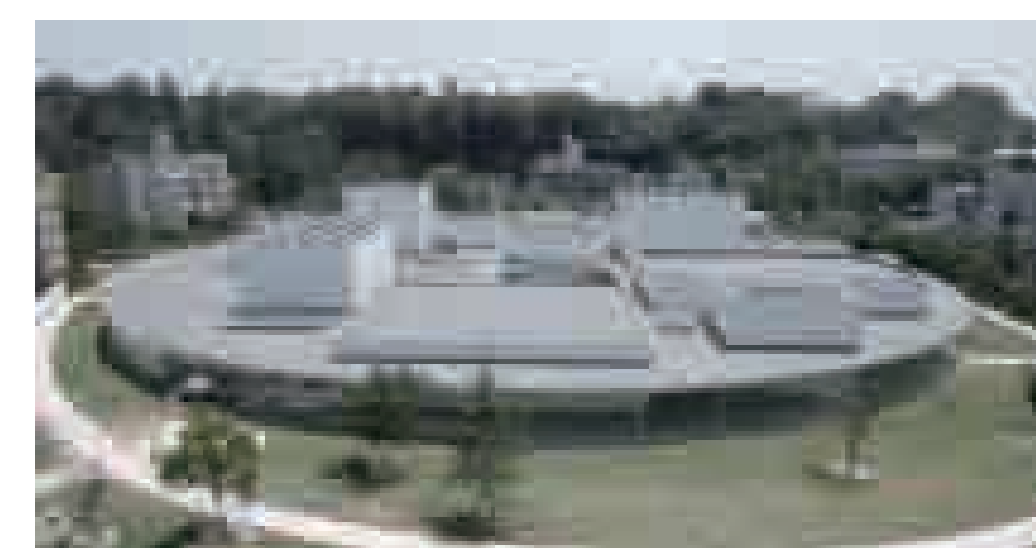
結節線一金沢を望む橋—



金沢のまちをつくった境界「犀川」



≡



\$

現状の金沢市旧市街は金沢城を中心として構成されている。また特に金沢的な特徴として、犀川、浅野川という2つの川に挟まれる形で金沢城、兼六園があり、川の対岸には一向一揆の対策として多くの寺が集められた2つの寺町が存在することが挙げられる。

この寺町は、最初は信仰的な意味での拠り所として、次第に城下から少し離れた役人の目の届かない所として親しまれ、現在では伝統的建築物保存地区として観光の名所となっている二つの茶屋街が生まれる。(ひがし茶屋街とにし茶屋街)

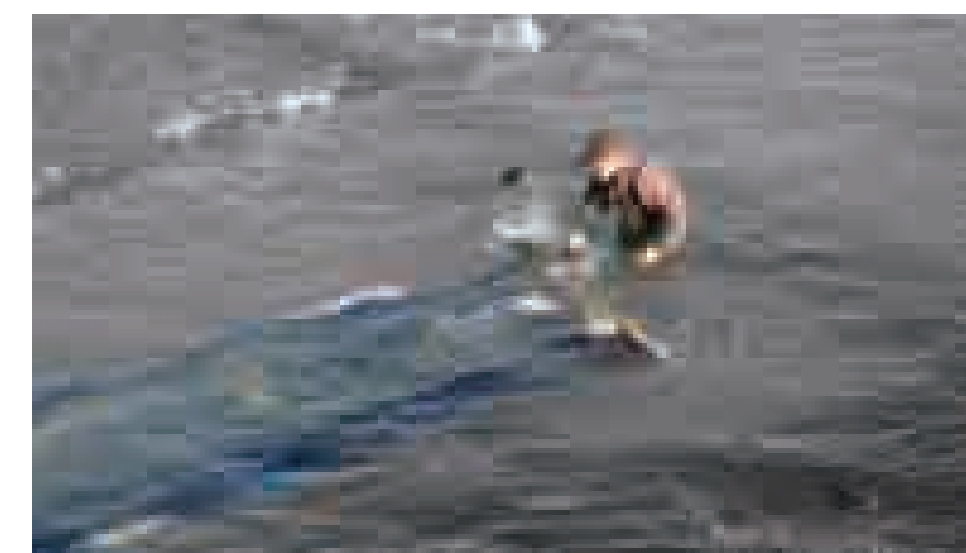
その後、旧市の求心力は落ちたが、21世紀美術館によってまた新たな求心力を持つようになった。

そこで、過去に境界として用いられた犀川、浅野川の川辺に21世紀美術館から繋がる観光者のための宿泊施設を計画したい。

21世紀美術館の地下駐車場に車を止め、歩いて金沢旧市中心部を周る。川を渡るこの建築で宿泊し、犀川で取れる鮎を食べ、季節によっては桜の並木や加賀友禅の染め作業「友禅流し」を楽しむ。

次の日には坂の上に広がる寺町寺院群を歩いて回り、金沢らしさを認識する。そんな宿泊施設である。

金沢を「保存と開発の調和した町」としてストック、金沢らしさ、新しい風景を計画する。



加賀友禅をで染め上げる「友禅流し」



春の犀川沿いに桜並木に集まる花見



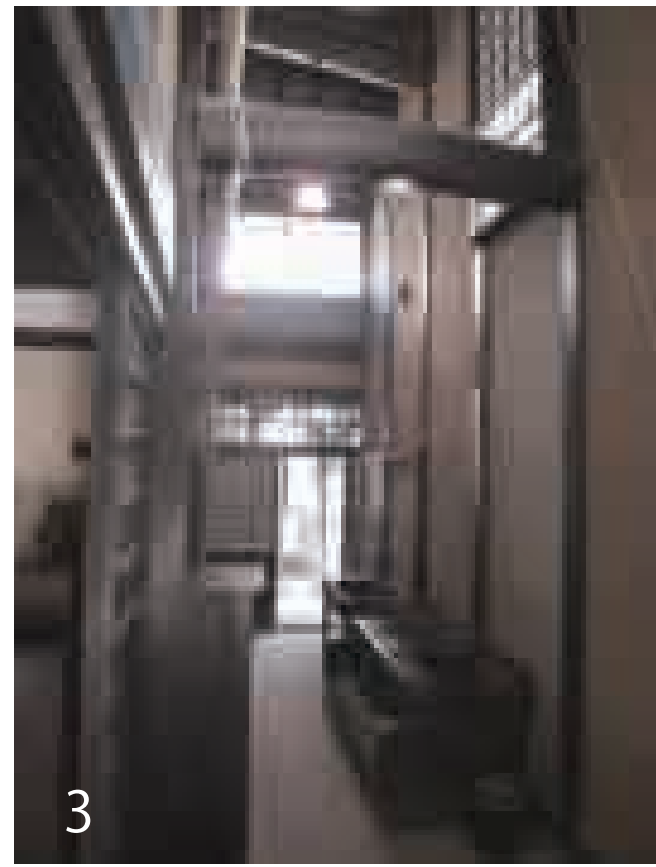
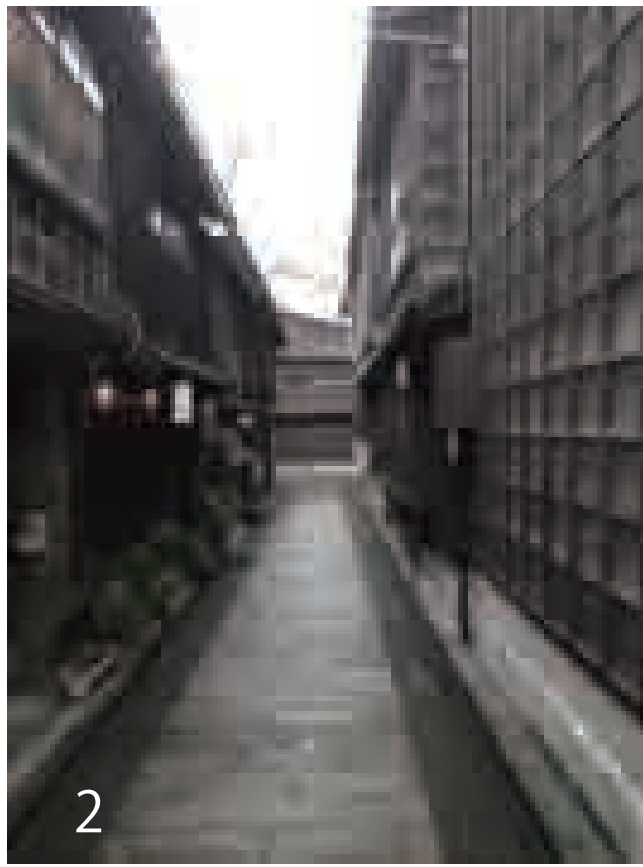
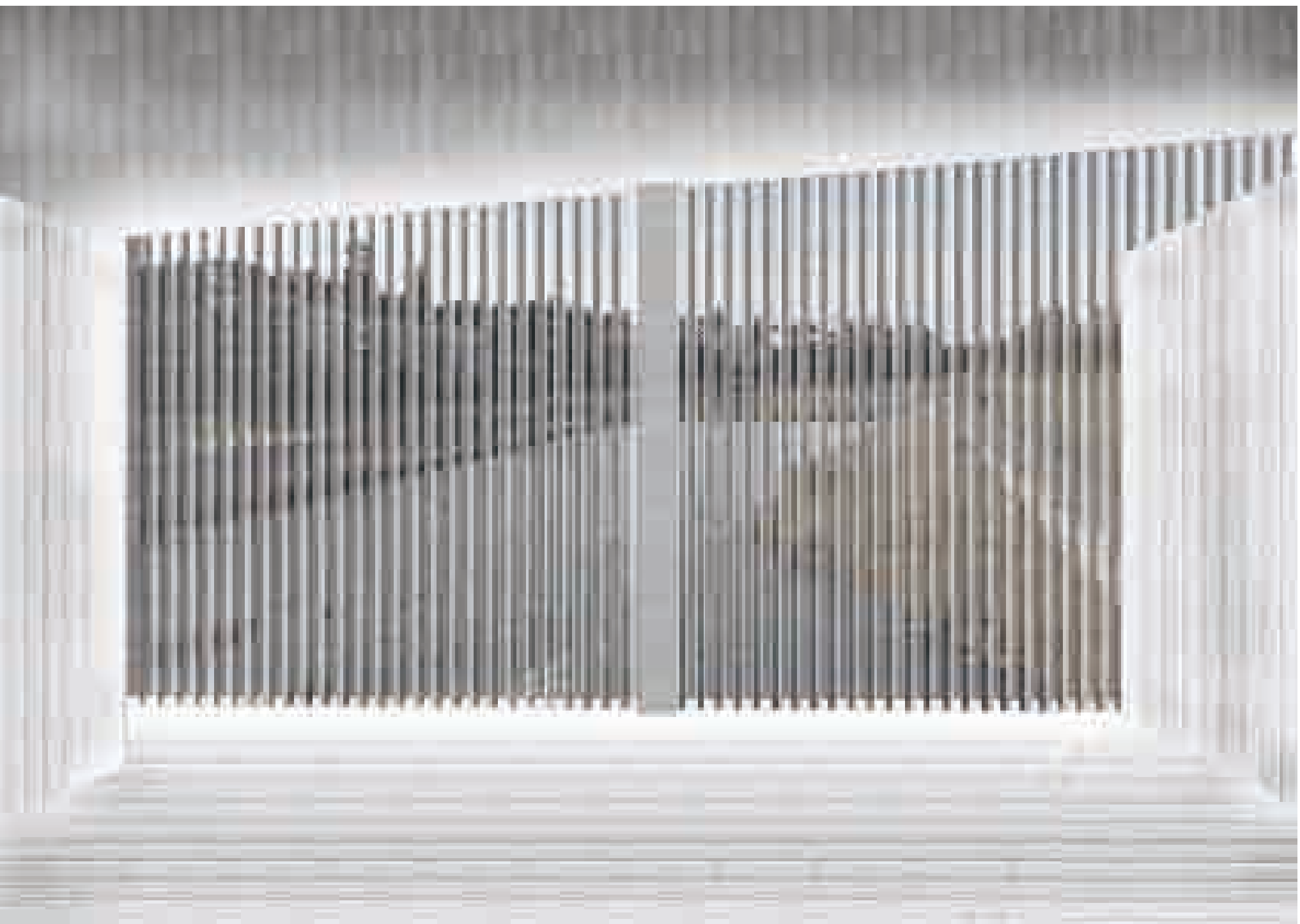
「友禅流し」に合わせてお祭りをする

金沢を思い出す宿



金沢の町家には「木虫籠（キムスコ）」と呼ばれる金沢独特のモジュールを持ったファサードが挙げられる。このキムスコは台形の線材であり、短編を室内に、長編を屋外に向けて用いられる。内側から外を見やすく、外からは内が見にくくなるような効果を持つ。このような金沢の特徴を用いることにより、曲がった通路を抜けると犀川の景観、町家のシルエット等の様々な風景が見られる。また、金沢に泊まっているということを意識する装置の一つとなる。

風景を透かす木虫籠



フラクタル状に続くまち



金沢の町を歩いていると、最初は大きな道路を、それから横へ抜ける細い道路を、そしてより細い通り庭へと誘い込まれて行く。このようなスケールの変化はあれど、大きな道路には町家や長屋が、細道には小さな町家が、そこから入る通り庭には各部屋が並んで配列されている。このようなフラクタル状に連続する町の構造をこの橋と宿泊施設の関係にも取り入れた。

橋の全体は犀川、寺町、そして金沢旧市街地を望むことに適した「八つ橋」の形状とし、その下に付属する宿泊施設では部屋にデコボコによって八つ橋のような形状の通路が作られる。曲がったところには木虫籠によって作られた半透明の壁を通して金沢の風景を望む。



金沢を望む



この橋は様々な物を望む

1. 犀川大橋からの姿。
カーブした川に、わずかに姿を見せる

2. 寺町側からの姿
金沢旧市街地と寺町とを繋ぐ結節線となる
橋の上からは金沢旧市街地の全景、金沢城を望む

3. 寺町側川辺からの姿
寺町へと伸びる大きな橋を支えるルーバーの間にスラブが浮く

4. 桜大橋からの姿
寺町をのぞむということは、今後金沢の歴史的景観の残った観光都市
として発展させて行くための将来への望みでもある。
過去からの金沢の姿と現在と未来を繋ぎ、望む結節線となる。

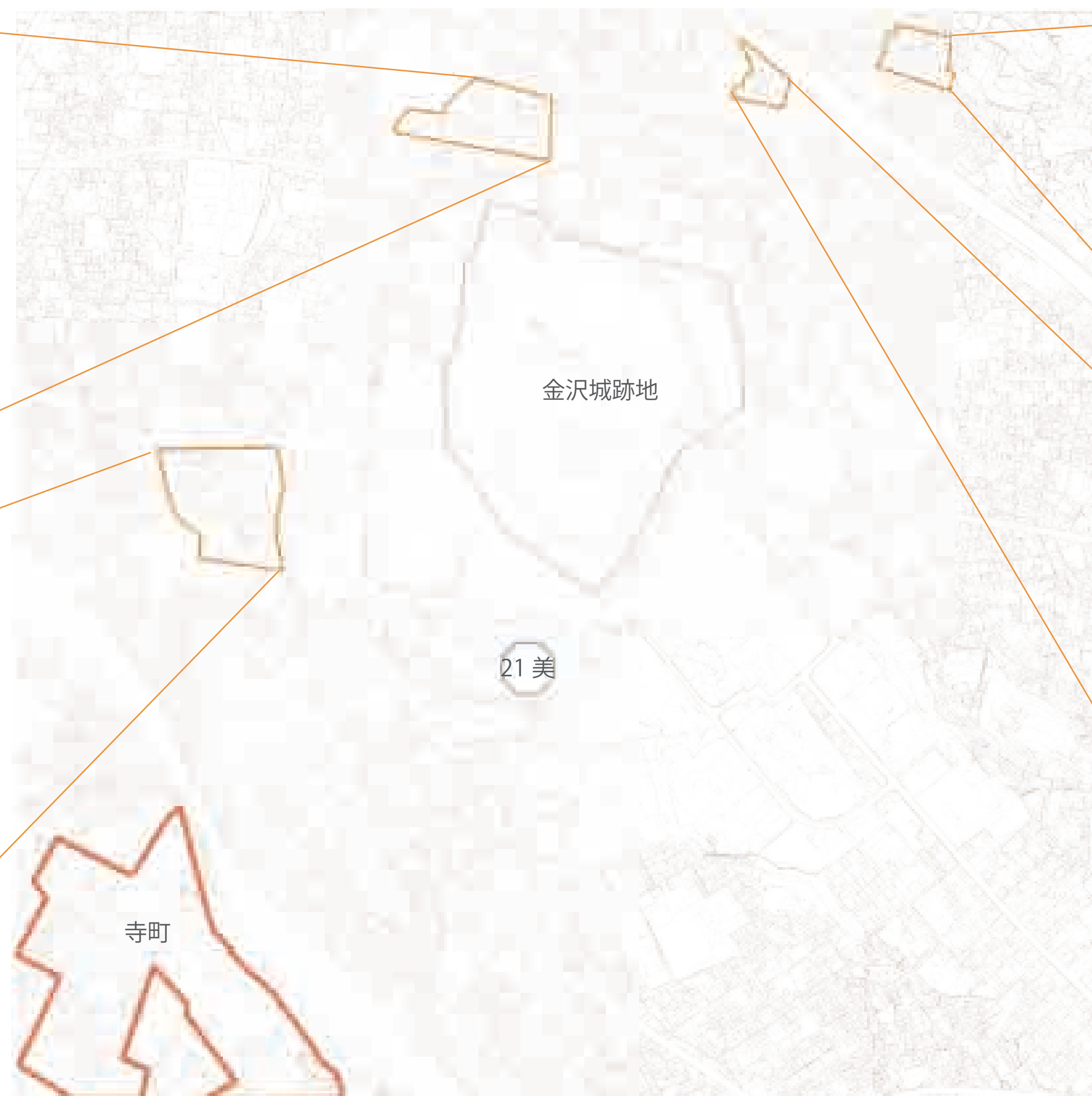




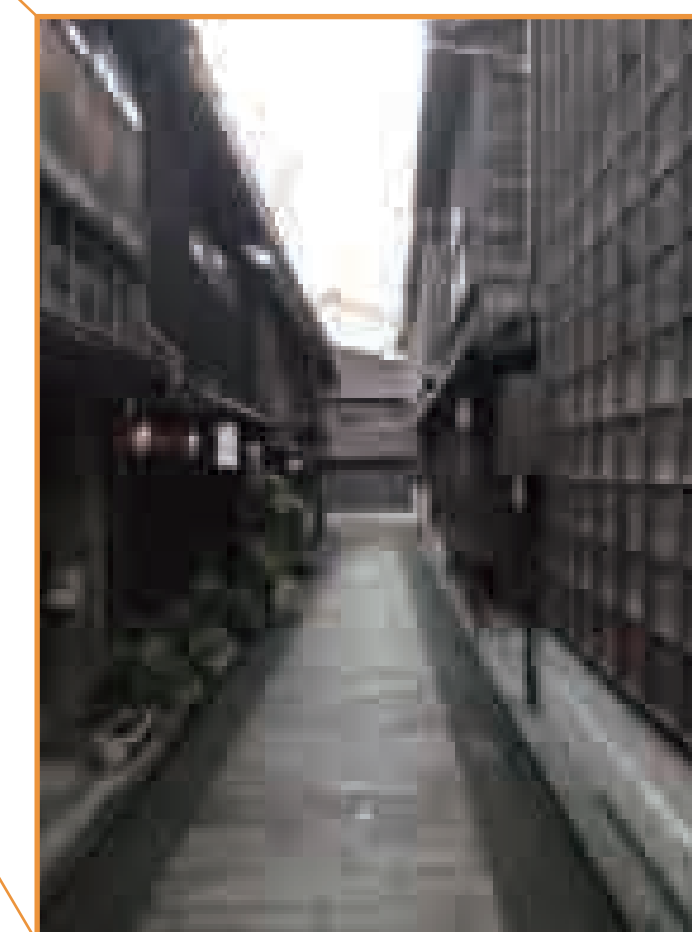
近江町市場



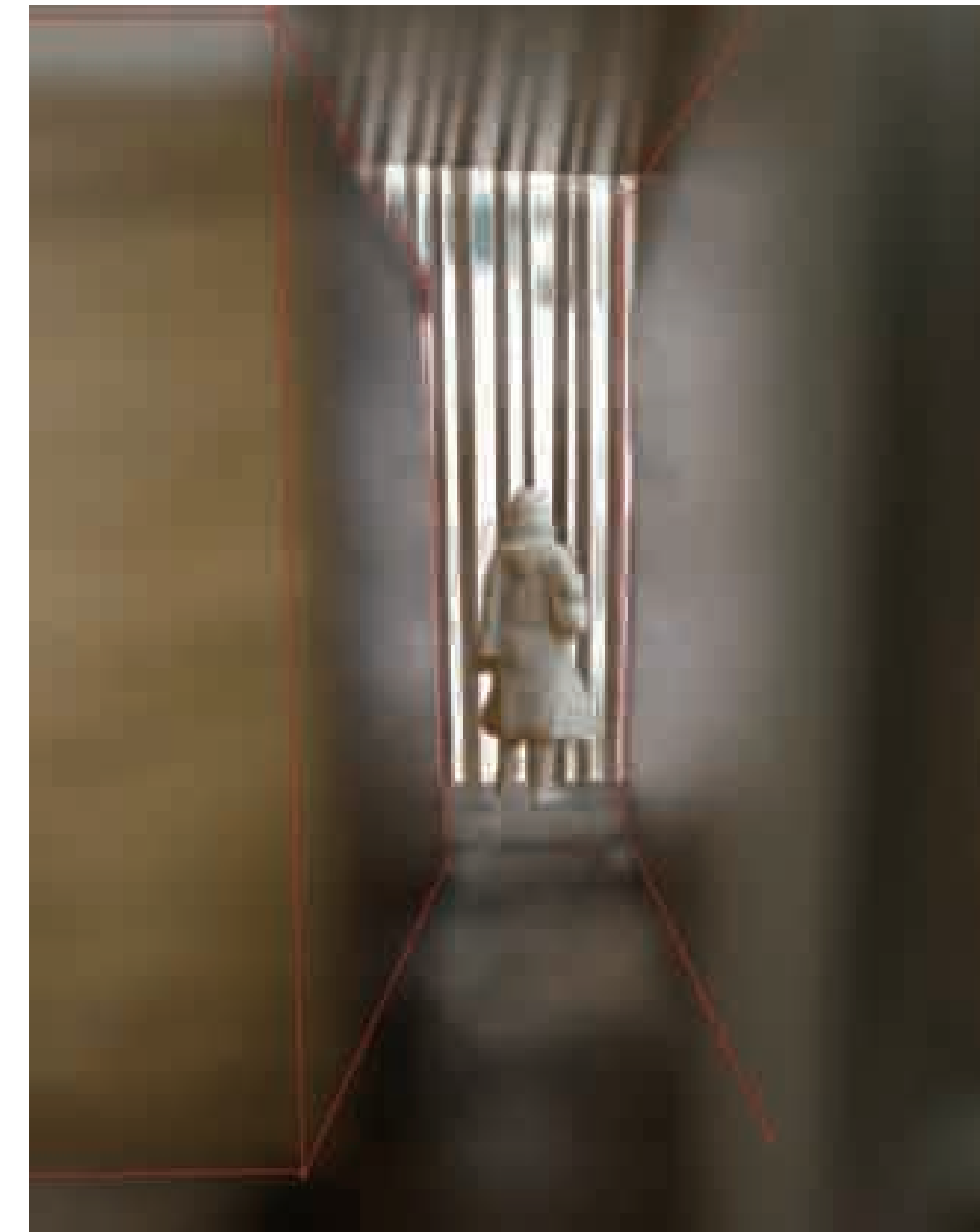
武家屋敷



金沢ひがし茶屋街

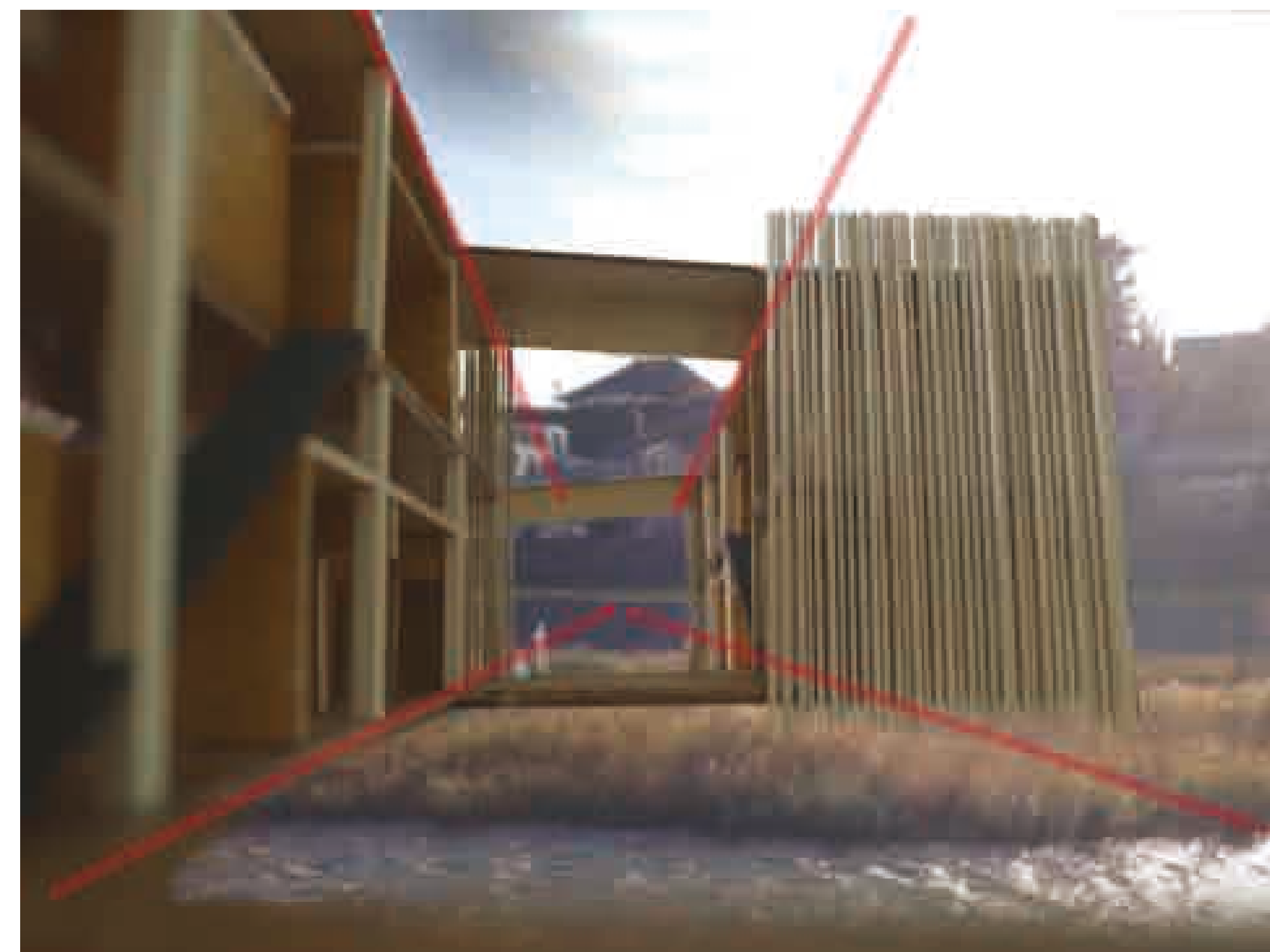


計主茶屋街

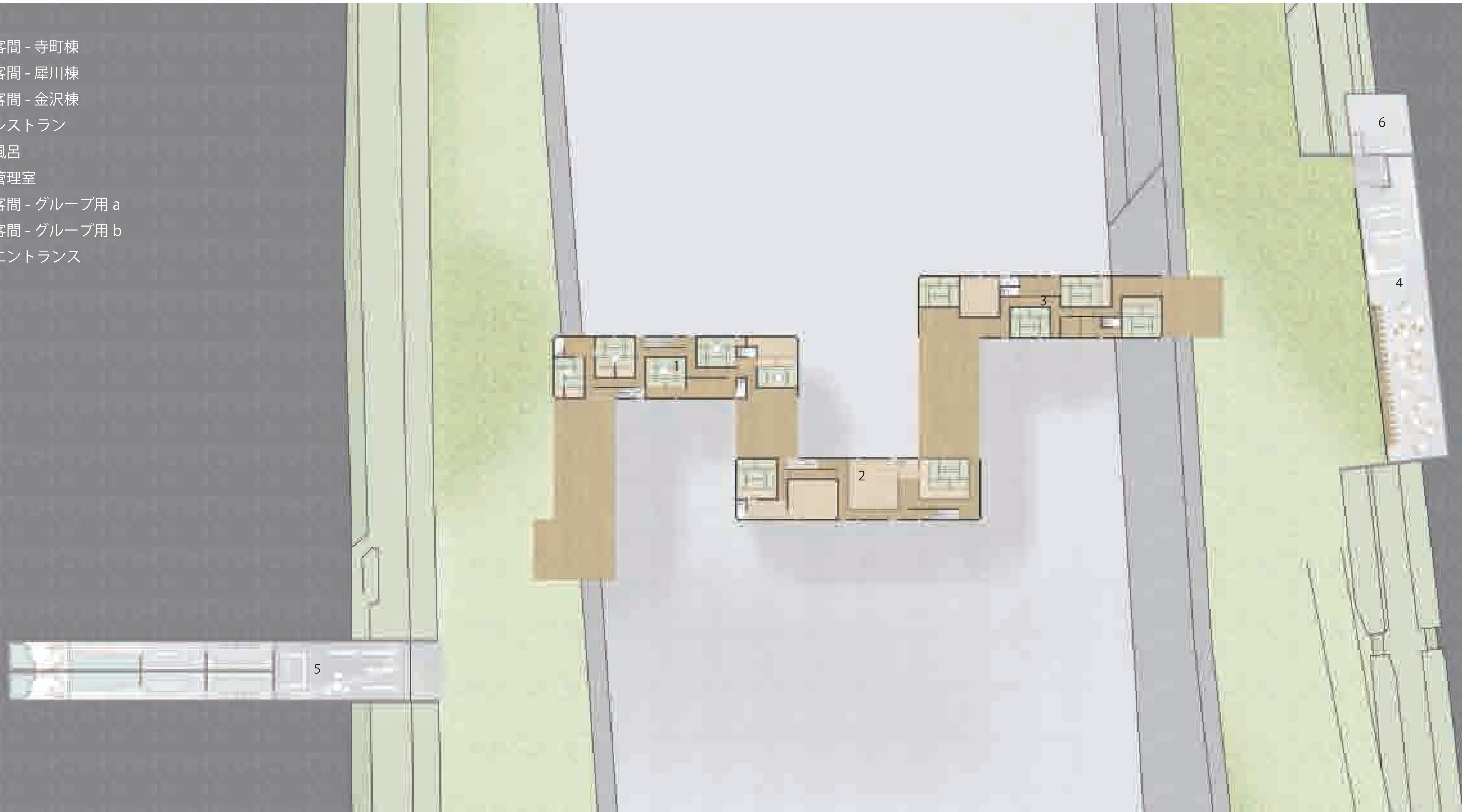


金沢のまちの風景をアーカイブする

ひがし茶屋街やにし茶屋街、近江町市場など金沢に観光に来た場合に訪れるであろう場所のプロポーシジョンから建築の内部の見え、外観などを検討する。これにより、金沢を歩いた後に訪れる宿泊施設では金沢の風景をメタ的に思い出すことができる。



- 1. 客間 - 寺町棟
- 2. 客間 - 犀川棟
- 3. 客間 - 金沢棟
- 4. レストラン
- 5. 風呂
- 6. 管理室
- 7. 客間 - グループ用 a
- 8. 客間 - グループ用 b
- 9. エントランス

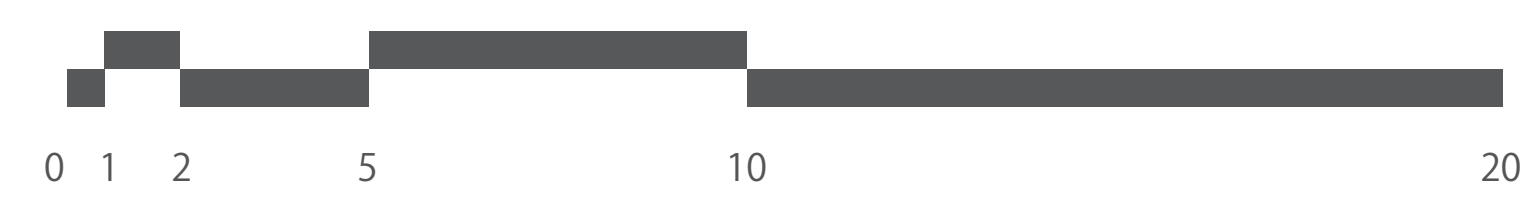


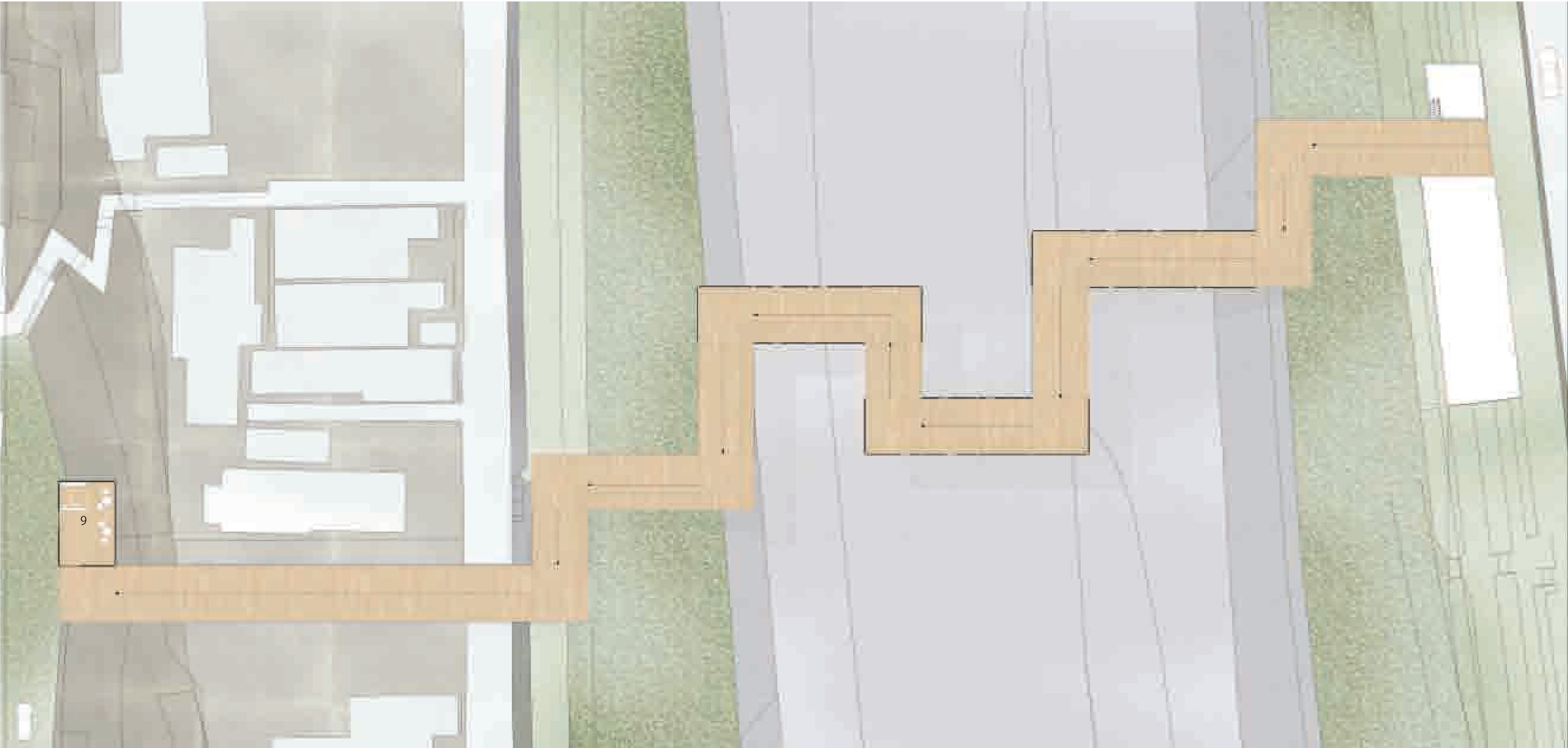
Ground plan S=1:200





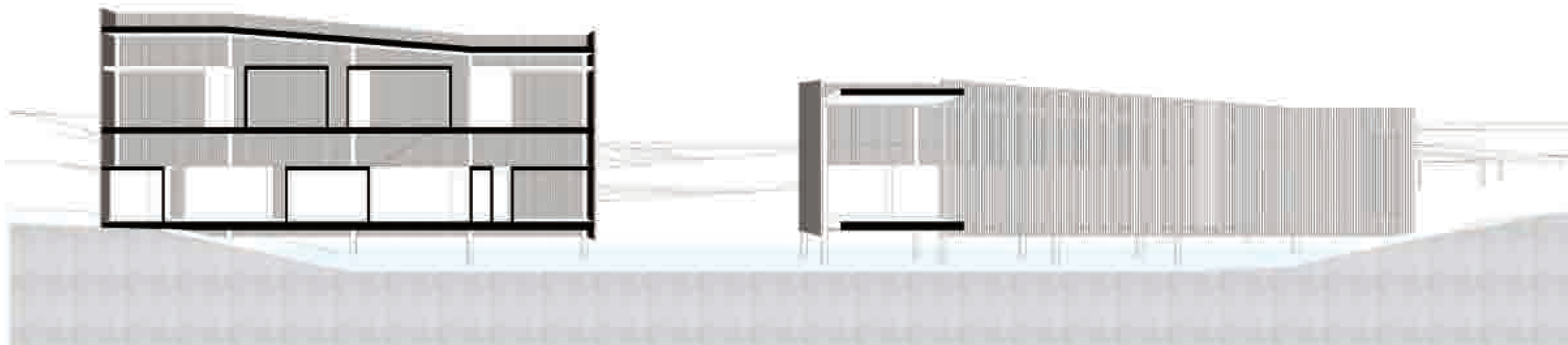
Second plan S=1:200





Roof plan S=1:200





1

Section plan S=1:100

